

議会だより



健康スポーツ大会で元気よく演技する園児達

9月定例会

決 算

P. 2

補 正 予 算

P. 3

委員会報告

P. 4～6

一 般 質 問

P. 9～13

平成19年度決算を認定

9月定例会開催

平成20年第3回定例会が9月9日から17日の9日間開催されました。主な議題は平成19年度決算の認定ですが、他に条例の制定1件、改正6件、補正予算11件、町道路線の廃止・認定5件、人事案件1件等が審議され一部修正され可決されました。

一般会計及び特別会計
水道事業会計の歳入歳出決算については、本会議で質疑の後、各常任委員会に付託され、審査しました。また、本年度から地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、町の健全化判断比率及び資金不足比率の報告も行われました。

や当時の申し合わせにより
按分しています。

池谷議員 坂田邸の寄付
について詳細は

答弁 所在地は皆瀬川湯
ケ沢1313の2で1筆
土地の面積が3、442㎡
建物は木造で94.36㎡
です。

川村議員 庁用車で出張
の場合にもし事故があったら町はリスク管理としてどのように対処するのか、規則はあるのか。

答弁 規則はありません。
公務の内容により、職員が
運転します。職員が行く場
合は代行等は一切使いませ
ん。リスク管理については
今後検討いたします。

本会議の質疑

一般会計

茂木議員 地域振興基金
の運用益の計上で三保と清
水との分け方は

答弁 2つの地域の人口

特別会計

国民健康保険事業

茂木議員 基金の運用は
会計管理者が行うのか。

答弁 引き続き収入役と
同じように会計管理者が行
います。

老人保健医療

質疑なし

介護保険事業

瀬戸議員 基金を取り崩
しているが、今後の見通し
は。

答弁 介護保険事業計画
を3ヵ年で実施しており、
給付費の不足に充てる基金
はまだ6700万円ほどあ
ります。

災害給付見舞事業

質疑なし

下水道事業

質疑なし

財産区（山北・共和・三保）

質疑なし

商品券

質疑なし

水道事業会計

小菅議員 三井造船の協
力は途中で打ち切るよう
なことはないのか。後が決
まるまで責任があるのでは
ないか。

答弁 平成16年に契約の
更改があり、10%カット、
今年4月から8%カットで
平成23年に終了する予定で
す。過去の経緯を把握した
上で、対応します。

条例制定

山北町立山北診療所の設置
及び管理に関する条例
の制定

山北町立山北診療所
を再開するにあたり、
指定管理者による管理
運営としていくために
制定するもので、福祉
教育常任委員会に付託
され、審査の結果一部
修正され、全員賛成で
了承、本会議でも全員
賛成で可決されました。

改正条例

山北町特別職報酬等審議会
条例の一部改正

地方自治法の一部が改正
され、議員の報酬に関する
規定を整備するものです。

山北町職員の育児休業等
に関する条例の一部改正
山北町職員の勤務時間、休
暇等に関する条例の一部改
正

山北町職員の給与に関する
条例の一部改正
以上3件は地方公務員の
育児休業等に関する法律の
一部改正に伴い同様の措置
をとるためのものです。



再開の準備が進んでいる山北診療所

山北町消防団員等公務災害
補償条例の一部改正

株式会社日本政策金融公
庫法の施行に伴う関係法律
の整備のためのものです。

山北町税条例の一部改正

一般社団法人及び一般財
団法人に関する法律及び公
益社団法人及び公益財団法
人の認定等に関する法律の
施行並びに地方税法の一部
改正に伴うものです。

山北町土地開発公社定款変
更

公有地の拡大の推進に関
する法律及び民法の改正に
伴うものです。

町道路線の廃止及び認定

老朽化による水上橋の架
け替工事に伴う水上線及び
水上2号線の起点を変更す
るものです。

平成20年度補正予算

1億7024万円を増額

一般会計

歳入の主なものは普通交

付税の確定による1億36
55万円の増額や町有地売
り払いによる918万円な



大道祖神線（岸八幡神社入口）

町道路線の認定
県道74号の改良工事に伴
う生活道路整備として大道祖
神線を認定するものです。

人事案件

山北町教育委員会委員

前任者の任期満了に伴い、
選任することに同意しまし
た。

小林 亘氏 山北町山北
坂本 宏美氏 山北町向原
任期 平成20年10月24日
平成24年10月23日

どであり歳入の主なものは
財政調整基金1億円の積立
や年金特徴データ連携シス
テム導入経費1千52万円な
どです。

池谷議員 資源ごみ等収
集運搬処理委託料の補正は

答弁 当初廃プラの処理
委託料を40トンで計上した
が、90トンになる見込みで
増額しました。

杉本議員 山北診療所の
医療機器ほどの程度購入予
定か。

答弁 電動ギブスカッ
ターやデジタル体重計、特
にレントゲン装置が必要と
考えています。

岩本議員 向原保育園の
用地購入費の面積は

答弁 292平米、74
7坪です。

瀬戸議員 次世代育成支
援事業の今後は

答弁 平成20年度から22
年度までの3カ年間で国が
集中重点期間として、新待
機児童ゼロ作戦を行う予定
です。

特別会計

国民健康保険 老人保健

医療 後期高齢者医療 災
害給付見舞 下水道 財産

区（山北・共和・三保）介
護保険 商品券各事業の確
定に伴い、それぞれ予算の
増額する提案がありました

答弁 人数は51名で単価
は一人2万円です。

川村議員 後期高齢者医
療運営事業費334万円は
どういうことが対象になっ
ているのか。

答弁 制度変更に対する
プログラムの変更が、職員
だけでは対応が難しく、専
門のSE業者にサポートを
依頼する費用です。

臨時議会

平成20年8月8日 第3
回臨時議会が開催されまし
た。

一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ688
万円を追加するものです。

歳入の主なものはまちづく
り交付金やエコ・リフレッ
シユ事業助成金等の増額で
す。歳入の主なものは水上
橋のかけかえに伴う積算等
委託料の増額です。

請負契約

平成20年度中山間地域総合
整備事業浅間山農道整備工
事請負契約

指名競争入札の結果、契
約金額7192万5千円・
株式会社山崎組（山北町岸
代表取締役 山崎将明）が
落札しました。

平成20年度滝沢・高松作業
道整備工事（第一工区）請
負契約

指名競争入札の結果、契
約金額5670万5千円で
今泉建設株式会社（山北町
岸代表取締役 今泉英幸）
が落札しました。

平成20年度滝沢・高松作業
道整備工事（第二工区）請
負契約

指名競争入札の結果、契
約金額7717万5千円で
株式会社荻野工業（山北町
向原代表取締役 荻野勝
明）が落札しました。

条例制定

山北町特別職の給与及び旅
費に関する条例の臨時特別
に関する条例の制定

職員が公務外に引き起こ
した酒気帯び運転による物
損事故の監督責任をとり、
町長は給料月額10分の1を平
成20年8月から2ヶ月間減
額するものです。

川村議員 今回の件は非
常に重大でこれから再発防
止にどのように取り組むの
か。

答弁 公務外の私生活の
中で、具体的なものはあり
ません。要するに一人ひと
りの心の問題ですから、綱
紀粛正という心持をしっ
かり持つよう対処しまし
た。

委員会審査報告

総務環境常任委員会

委員長 川村 俊治
副委員長 湯川 裕司

石田 進一
本杉 博是
茂木 猛
岩本 章治
牧田 礼一

総務環境常任委員会は一般会計のうち政策室、企画財政課、総務防災課、税務課、生活環境課、産業観光課、都市整備課、会計室の所管に属する事項、ならびに他の常任委員会に属さない事項と災害給付見舞事業、山北・共和・三保各財産区、下水道事業、商品券の各特別会計および水道事業会計を審査しました。

一般会計・特別会計

石田委員 各種団体等補助金は、ほとんどの団体が減額となっている。

町の財政が厳しいのはわかるが、補助金が少なくなれば活動も縮小する。町の活性化のためにも考えていく必要があるのではないかと、町長 財政的には厳しいが、やみくもにカットしているわけではなく、各団体の事業内容を確認しながら決定している。町の活性化につながる活動等については、21年度からは考えていきたい。

石田委員

ダム集水域合併処理浄化槽整備推進事業については、19年度に地域へ説明をしたが、申し込みがどれくらいあったか。

生活環境課長 19年度は

計画書の策定で、三保地域の全戸調査を行ったものです。申込は20年度から受付を開始しました。

湯川委員

個人町民税の収入未済額については、増加傾向にあるのか。

税務課長 税源移譲により1億円程度増額になっているので、収入未済額も増加傾向にあり1.5%程度が増加する見込です。

岩本委員 丹沢湖砂利売

松澤課長

都市整備課長 平成19年度浸漬量は3万2千㎡であり、例年3万㎡を目標として9月から10月15日の平日に浸漬をしています。

本杉委員 自治会要望の件数と実施状況はどうか。

企画財政課長 平成19年度自治会要望は総数で211件ありました。その内訳は、実施しない実施できないものが56件、実施する実

施予定のものが109件、関係機関に要望するもの・協議調査検討するものが46件です。

石田委員

循環バスの新松田まで回送中のバスに乗

客を乗せるようにできないか以前にも質問しており、町長は検討すると答えているが、その後の進展はあるのか。

企画財政課長

山北町内の運行で認可を受けているので、回送の車を営業用に使

用するのは、道路運送法上クリアしなければならぬ問題がかなりあり、非常に難しい状況にあります。

茂木委員

防災訓練をなぜ9月上旬に実施しているのか。冬場等を想定した他の時期に実施する考えはないか。

総務防災課長 防災週間に合わせて実施しているものです。

町長 防災訓練を他の時期に実施することが可能かどうかについては、検討したいと思っています。

岩本委員

水源の森林づくり協力協賛推進事業で整備した面積はどの位か。
産業観光課長 全体で6

3.86ヘクタールです。

岩本委員 特定公共賃貸住宅（サンライズ東山北）の入居状況はどのようになっているか。

都市整備課長

平成19年度では全室埋まっています。現在も満室です。

湯川委員

固定資産税評価委員の活動状況はどうか。他町では、それほど依頼がないと聞いている。

総務防災課長

固定資産評価審査委員会は、評価替えなどがあるときは年々2〜3回開催しますが、通常は年1回開催です。

湯川委員

公園としての公園維持管理費はどの位か。

都市整備課長 ぐみの木公園は100万円であり、他の公園は平均50万円を支出し、管理しています。

本杉委員

焼却炉の温度が高いとダイオキシンの発生が抑えられるが、プラスチック等のごみが少なくなると炉の温度が上昇しないのではないか。



防災訓練での避難所体験訓練（山北中学校）

生活環境課長 基本的にプラスチックを燃料として使用していないので、プラスチックの量が変わっても燃焼効率は変わらないためダイオキシンの心配はありません。

牧田委員 畑等でごみを燃やしてはいけないのか。

生活環境課長 農作業に伴い伐採した剪定枝を燃やすことは例外として認められています。それ以外のものについては禁じられており、苦情がきた場合は職員が行き指導をしています。

川村委員 中川温泉ぶな



整備されたわかば保育園の築山

能指数が50以下の方を対象にしています。また、精神障害者手帳1・2級の方も対象に入れ、身体、知的、精神の3障害の方を対象に助成をしています。

熊澤委員 タクシーの支払いについてどのようになっているのか。

福祉課長 基本料金分として、1人につき年間36枚のタクシー利用券を助成しています。

瀬戸委員 火葬業務事業で不用額が269万円であるが、斎場建設負担金はどうなっているのか。

福祉課長 広域斎場建設協議会への負担金は、平成19年度は、575万円です。予算上は709万円を計上しましたが用地の地元交渉等の遅れにより、基本設計が策定できず、広域斎場分として134万円の不用額が生じました。

町民課長 斎場の使用料の執行残は57万5千円で、民間霊柩車負担金の執行残額は77万円となりました。

杉本委員 体育館は建設

して49年を経過している。安全性を考えたときに町としてどのような管理運営をするのか。

副町長 建設に係わる経過及び耐震性は十分認識しておりますが、今すぐに建設することは難しく、総合計画の後期基本計画にしっかりと位置付けた中で、広域利用を含めて調査検討を行っています。

杉本委員 体育館の清掃委託は、

生涯学習課長 生きがい事業団と年間契約で週1回の清掃をしています。

瀬戸委員 準要保護該当者へ国の補助金廃止後の支給はどうなっているのか。

学校教育課長 国の補助金は廃止となりましたが、町の補助金は継続しています。

瀬戸委員 山北町要保護児童対策地域協議会の委員構成はどのようなものか。

福祉課長 児童相談所の松田警察署、足柄上保健福祉事務所、民生委員児童委員協議会、子育て支援センター、人権擁護委員、福祉

課 健康づくり課 教育委員会等で構成されています。

熊澤委員 障害者地域生活支援事業の中で、移動支援とはどのようなものか。

福祉課長 地域生活支援事業とは障害者自立支援法の創設により市町村が実施する事業のことで、屋外での移動が難しい方の外出のための支援であり、事業所はいきいきサービスやまぶき、開成町の在宅福祉ケア子育てサポートすずろ、大磯介護サポートスマイル等があります。

特別会計

杉本委員 居宅介護住宅改修費について、利用者と貸付等限度額は、

福祉課長 利用件数は40件です。トイレ、階段、風呂などの手すりの取り付けや段差の解消等の住宅改修が対象で介護保険では20万円を限度額としています。

条例制定

山北町立山北診療所の設

置及び管理に関する条例の制定についてを審査した結果、文言を追加した修正案の採決に対して全員賛成で了承されました。

細川委員 診療所駐車場の管理について条例の中に織り込まなくて良いのか。

健康づくり課長 診療所の施設と一体のものと解釈しています。

佐藤委員 第14条行為の制限のうち、物品の販売配布を指定管理者許可としているが、物品の販売は、医療と関係ないものも許可を受けなければならないのか。また、15条では、広告物の掲出を禁止しているが想定は何か。

健康づくり課長 14条は診療所は人が集まる場所であり、指定管理の制度として定めたものです。医療に関係ないものの販売は、協定を結ぶ中で制限します。15条の行為の制限は、医療や施設、地域に関するものでなく、明らかに関係ない広告物などを施設内に貼らせないものです。

佐藤委員 第14条の物品

を医療、健康に係わる物品に、15条の広告物を医療、健康に係わるもの以外の広告物に変更すべきであると思うがどうか。

健康づくり課長 第14条第1項第1号の「物品を販売し、又は配布すること」を「医療、健康に係わる物品を販売し、又は配布すること」に修正し、15条第2の「広告物その他これに類する物を掲出し、若しくは設置し、又は広告その他これに類するものを工作物等に表示すること」を「医療、健康に係わるもの以外の広告物その他これに類する物を掲出し、若しくは設置し、又は工作物等に表示すること」に修正をお願いします。

委員長 第14条、第15条に文言を追加することに対してどうか。

全委員 了承

佐藤委員 規則 要綱はつくるのか。

健康づくり課長 第14条第1項第2号について規則で定めます。

第3回定例会（9月議会）

[illegible]

●審議した議案と議員の賛否●

第 3 回定例会（9 月議会）

議案番号	議 案	議員名（議席順）	結 果	佐藤 光男	湯川 裕司	川村 俊治	熊澤 友子	池谷 莊次郎	石田 進二	杉本 君雄	本杉 博是	茂木 猛	瀬戸 恵津子	岩本 章治	牧田 礼二	小菅 光雄
80	町道路線の認定について（No.259 号（水上 2 号）線）		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
81	町道路線の認定について（No.267 号（大道祖神）線）		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
82	山北町教育委員会委員の選任について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

第 3 回臨時会（8 月議会）

53	山北町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の臨時特例に関する条例の制定について	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
54	平成 20 年度山北町一般会計補正予算（第 2 号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
55	平成 20 年度中山間地域総合整備事業浅間山農道整備工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
56	平成 20 年度滝沢・高松作業道整備工事（第 1 工区）請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
57	平成 20 年度滝沢・高松作業道整備工事（第 2 工区）請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○は賛成、●は反対を表しています。細川哲郎議長は、採決に加わりません。



現地での説明風景

市町村に対して、長野市からの合併の働きかけは行わず、周辺市町村から住民合意の下での合併協議の申し入れがあった場合には真摯に対応するという方針で進めてきました。こうした中で、平成 14 年に豊野町、平成 15 年には大岡村、戸隠村、鬼無

議会では 10 月 7、8 日長野県長野市へ視察研修を行いました。長野市は昭和の大合併で、2 市 3 町 3 村が新設合併し、40 年が経過しています。交通通信手段の発達等による日常生活圏の拡大や行政需要が高度化、多様化する中で長野広域圏の住民サービスの向上と効率化を図るべく、平成 12 年に長野市と 17 市町村と連携して長野広域連合を発足させ

老人福祉施設の管理運営介護認定審査、広域のごみ処理対策や職員の共同研究を行ってきました。しかし、厳しい財政状況の下で、今後更に広域的に増大する行政需要に対応するには、市町村合併によるスケールメリットを生かした行政運営が必要ではないかと、平成 13 年に長野市市町村合併調査研究会を設置し、市町村合併についての調査・研究を進めてきました。周辺

長野市の合併について

▼県外行政視察▲

熊澤 友子

里村から長野市に対して合併協議会の申し入れがありました。申し入れに際し、各町村では住民説明会、アンケートの結果、合併検討会、議会合併研究会等の議論を重ねた結果での申し入れとなっております。任意合併協議会を設置し協議を進め平成 17 年 1 月に 1 町 3 村の編入合併となりました。それぞれの地域の新しい魅力が長野市に加わり、それらを活用したまちづくりを広域的に進めることができることは合併の効果のひとつです。中山間地域の活性化、情報化施策の推進や自然環境の保全をどう進めていくか課題として取り組んでいくことが求められます。本町でも 2 市 8 町の合併問題を検討しております。長野市の合併の資料や記録の説明を伺い参考にして検討を重ねてまいります。2 日目は、長野県にある本町のゴミ最終処分場を視察しました。ごみの量をさらに減らす努力が必要と思われました。



地デジ放送

質問

移行に向けた対策について

答弁

共聴施設については理解されています

本杉 博是 議員

一般質問

※質問者本人が原稿を作成しています。

2011年7月24日に地上デジタル放送へ完全移行し、アナログテレビが映らなくなりました。当町は内山中継所と大野山中継所からの電波を全世帯で受信しています。内山局の改修工事が終わったが、大野山局はどうか、町として全体の工事の進み具合や改修工事費の自己負担があれば、早めに町民に伝えるべきです。町民の中には年金で生活している高齢者も居るので、急に自己負担の請求がないようにすべきである。そして町内全体のテレビ改修があれば、町内の家電取扱業者を集めて共同仕入をして、工事費が安くなるような指導が必要です。

質問 大野山局の改修工事はどうなっているのか。

答弁 準備に入っています。大野山局はNHKや民放各社が費用をかけて行うことになっています。

質問 共同アンテナで受信してケーブルで配信されている所の改修工事はどうなるのか。

答弁 大野山局から電波を出してみないと、共同アンテナで受信している個別の施設が、そのまま使えるか判らない段階です。現在使っているUHF受信施設やケーブルも、そのまま使える場合もあります。大野山の完成まで待つて下さい。

質問 改修工事費の自己負担はあるのか、又、どのように考えていられるのか。

答弁 町内の受信施設の改修は基本的に自己及び組合の負担で直して頂きたい。しかし多額な改修費が必要になった部分は町として考えたい。町民に少しでも安い工事になるよう、業者に働きかけはしますが、事業者個人の努力の部分と考えます。更に低所得者や障害のある方に対しては国の補助制度について関係機関に働きかけします。

小児医療助成

質問

中学3年修了時まで拡大を

答弁

平成22年度までには実現したい



牧田 礼二 議員

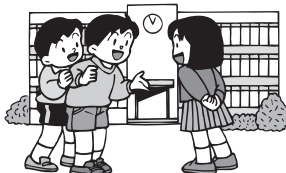
我が国は今超少子高齢化時代を迎え、少子化対策は待ったなしの状況に置かれています。人口を維持するには出生率が2.07を上回る必要があるとされており、日本においては昭和45年までは2.1程度で安定していたが昭和50年に2.0を割り込んで以来低下傾向が続き、平成18年には1.32まで落ち込み超少子高齢化時代を迎えたのであります。労働人口の減少で先月にはインドネシアから看護師介護福祉士を目指し集団来日しています。医療費の助成を初めとして、助成の厚い自治体に住めば経済的負担が軽減され、安心して子育てができるとして出生

率が向上した自治体があります。当山北町の人口の減少は県下で旧津久井町に次ぎ2番目で、少子化対策を拡充し出生率の向上を図ると共に定着率を上げ、人口の減少に歯どめをかける必要があります。少子化に歯どめをかけるには国・地方・企業・官民挙げての対策が必要であります。

療費の助成を6歳未満までから小学校6年修了までに所得制限なしで拡大を実施し、子育て家庭の皆さんから大変ありがたいと好評を得ているところであります。ご質問の中学3年修了時までの拡大については町長就任に当たり、政策の一つとして掲げており、予算全体のバランスや他の子育て支援策と比較しての妥当性を十分に見きわめた上で、平成22年度までには実現したいと考えています。

質問 当町においては子どもの医療費の助成を昨年4月より、就学前までを小学校6年修了までに拡大しましたが、さらに子どもの医療費の助成を中学3年修了時までには拡大すべきだと思いますか。

答弁 町では子育て家庭の医療費の軽減を図るため昨年の4月から子どもの医





政治姿勢

質問

公私のけじめについて

答弁

はっきり区別して行っている

湯川 裕司 議員

質問 村上市の市長への表敬訪問に一般町民3名が同乗したがよいのか。

答弁 産業交流の一環として集材材の活用方法の案件があったので、商工会の方を同乗させたもので、一般町民ではありません。

質問 産業交流であるなら、農業団体や林業団体に話しはしたのか。話がないのなら公的とはならないのではないのか。

答弁 産業交流の3つの団体に内容によって全部相談する必要性はないと思います。

質問 今回の産業交流の行事は公の行事なのか。

答弁 市と町の正式な行事として行ったわけではなく、表敬訪問が基本ですが、集材材の利用について話が合ったので、今後につながると思います。

質問 8月の臨時議会で高松地区の作業道開設に伴う工事車両通行のお知らせを議会承認前に通知したことを、町は通知していない、施工業者が出したと噂の発言を議会で行うなど反省し

ていないのではないのか。

答弁 後日、確認したところ関係自治会へ町が回覧を出していたことがわかりました。答弁したことと事実が異なっていたことについては深くおわびし、今後はこのようなことがないよう業務の徹底をまいります。

質問 8月の臨時議会の答弁で一般的に入札にかかわる業者には徹底したいと答えているが、1ヶ月経ちどのように徹底したのか。

答弁 次回に5000万円以上の入札案件があれば事前に注意をするつもりです。

質問 本会議の内容説明が虚偽であった場合には、それに対する責任は非常に重いのではないのか。

答弁 説明内容に虚偽があれば、責任は重いと思いますが、その時点では私には知らなかったため、虚偽の答弁をしたわけではありません。

土地利用

質問

準工業地域としての丸山地区への考え方は

答弁

地区計画により適正な制限を定めます



瀬戸 恵津子 議員

質問 丸山地区は、本年5月に準工業地域に用途指定された。用途が幅広くなることに對してどのように考えているのか。

答弁 土地利用の制限が緩和されましたが、今後丸山地区にふさわしい土地利用を行うために、地区計画により制限を定め、周辺の自然環境との調和に配慮した企業誘致を推進していきます。

質問 三井造船が土地を売ったり貸したりする事に關しては、町としての権限はあるのか。

答弁 丸山総合開発の諸問題に關する覚書に基づき、三井造船から意見を求められますので地元及び対策協

議会等の意見を十分聞きわめたと指導していきます。

質問 そのための条例案であったが、山頂のA地区は客観的にみてよいものと思われものも制限してB地区は、畜舎や火薬類まで良いことになっている。2つの工場の引き合いがきていると言われたが、どのような産業か。

答弁 安全なもの、自然環境に影響のないもの等で

質問 県計画の中で丸山を高次産業の誘致を図ると表現しているが、高次産業とは3次産業以上のことをいうのではないのか。工場は2次産業であるが、どうとらえるか。

答弁 三井造船からの用途地域指定の要望に基づき、平成16年から検討し、議会

へも説明して来た経過がある中で、準工業地域に指定したので、どれかに偏ったことではないと思うし、基本的に町は変なものとは認めません。

質問 丸山総合開発対策協議会の開催は

答弁 用途指定されたので、9月中に開催する予定です。

質問 土地利用の制限の仕方を変える考えは

答弁 6月定例議会で条例の制定について否決をされていますので、改めて都市計画審議会にかけて意見を伺い、審議していただくと思っています。



地域医療

質問

山北診療所の対応は

答弁

今年 12 月から再開の予定です

杉本 君雄 議員

質問 医師募集に対する経過は

答弁 日本医事新報や自治体病院診療所医師求人求職センターの医師募集コーナーに掲載するとともに、県を通じて東海大学、足柄上病院、足柄上医師会等に再三相談してきた。今回の社団法人地域医療振興会は再開の可能性が高く、現在管理運営にかかわる詳細を調整しています。

質問 診療所の再開時期は

答弁 建物の改修等を行い、今年12月1日の再開に向けて準備を進めています。

質問 年俸の具体案は

答弁 町営診療所として医師を年間1700万円の年俸制で募集しましたが応募者がいないため、全国の市町村の診療所を受託運営している地域医療振興協会に委託し、指定管理者制度に基づく管理運営をする予定です。

質問 指定管理制度に基づく契約期間は何年か。

答弁 5年ないし10年を考えています。

災害に備えての対応は

質問 無線が通じない地域はないか。

答弁 地域防災無線のデジタル化の工事を19年度に引き続き今年も実施しており、秋にはすべてデジタルに移行となり、基地局を通さず町内の携帯型無線機同士で交信が可能となります。

質問 アマチュア無線者への協力要請は

答弁 平成17年度に災害時の情報収集活動の充実を図るためアマチュア無線機の導入を行ないました。町の職員で無線従事者6人によりアマチュア無線クラブを結成し、町民にクラブへの加入をお願いし、現在は23名となっています。今後もし引き続き協力要請をしていくと考えております。

質問 災害救助犬の支援協力は

答弁 前向きに検討して取り入れていきたいと思えます。

質問 SOSシート等の資材配布は

答弁 防災用資器材等購

入費助成制度を活用し、自

治会で購入していただきました

と考えております。

市町村合併

質問

実際の財政推計の説明をすべきである

答弁

検討会の成果が出た段階で報告します



池谷 莊次郎 議員

質問 検討会の説明では、平成28年度から赤字財政になると言うが。

答弁 実際の行財政運営とは異なったものであり、税収や積立金、投資的事業の状況など、自治体の特徴等についても反映させず、統一の中で集計したものです。

質問 町の平成28年度の収支は6億3300万円の形式収支の赤字となっているが、繰入金、繰越金等の扱いは。

答弁 2市8町が同一条件で積算したものであり、繰入金、繰越金は原則的に積算していない。

地方債、臨時財政対策債も平成22年度以降は計上していない。扶助費や物件費補助費、操出金などは一定の条件で増加するものとし、普通

建設事業費は平成18年度決算を基準とするなど、当町の実際の財政運営とは異なるものです。

質問 実際の財政推計を出す必要があるが、現在計画があるか。

答弁 町では独自の財政推計を行っており、この推計では引き続き厳しい状況ではありますが、基金や起債の有効活用、経費削減の削減など、堅実な財政運営を継続することにより、赤字財政に転落することのないような配慮をしております。

質問 実際の財政推計を住民に説明する計画があるのか。

答弁 2市8町の検討会の成果が出た時点で報告します。



商工業振興

質問

商品券は今後どうするか

答弁

廃止を含めて検討する

川村 俊治 議員

質問 商品券は商工の振興策として今も機能していると考えるか。

答弁 平成16年度をピークに利用が減っており、目的の機能は果たしていない。

質問 使う側、商店、行政から見たメリットや課題をどう分析しているか。

答弁 メリットは使う側にはあまりなく、商店は売上アップにつながる、行政は町外へお金の流出を防止し商店振興策になる。

課題としては使う側には有効期限の延長、商店ではプレミアムなど自助努力によるサービスの提供、行政は売上を高める方策、換金率の向上です。

質問 商店街にとって、換金額2000万円とか1200万円は魅力ある金額か。

答弁 金額の多寡ではない。商品券があれば町外には行かないので利用価値を考え、普及の努力が必要と思う。

質問 商品券を廃止すれば何割が町内で消費されるか。

答弁 半分位は町外に流れると思う。

質問 町長は就任以来商品券に消極的な発言をしている。利用を奨励する考えはないか。

答弁 インセンティブがないのが構造的によくないと言ってきた。今後は奨励する方向でいきたい。

質問 インセンティブは使う側のことで、商店などの意見を踏まえて行政として判断すべきだ。

答弁 商店が改めて認識する必要がある。振興する方向だが継続は確約できない。廃止も含めて検討する。

質問 もし廃止するのならそれに代わる振興策はあるか。

答弁 変わるものは必要だが、現在はありません。

質問 第二東名の工事開始にあたり、工事用道路などを町内業者が受注できるように働きかけるべきだ。また、道路建設の作業員用宿舍の誘致を考えてどうか。

答弁 雇用の拡大や、資材等の購入で町内企業の振興につながる期待がもてる。

渋滞緩和策

答弁

質問

信号機を調整し渋滞緩和を

ねばり強く対応していく

茂木 猛 議員



ので、商工会や建設業組合と連携し、中日本高速道路

（株）等に強く要望していきたい。

質問 国道246号が通る山北町内では、朝の下りの向原や清水橋の信号と夕方の上り安戸の信号附近などの交通渋滞が恒常的に発生している。

この渋滞を緩和すること、は、町民の利益及びCO2の削減につながることで、地球環境レベルの観点からも取り組むべき課題ではないか。

この渋滞を緩和すること、は、町民の利益及びCO2の削減につながることで、地球環境レベルの観点からも取り組むべき課題ではないか。

答弁 一般国道246号は町内に11.3kmの総延長を有し、大型車両の増加に合せ、交通渋滞の要所となる隧道や橋梁が次々と改良

され、バイパス化もされました。現在は平成21年度末の完成を目指し、向原バイパス工事が進んでいます。また、清水橋や安戸の交差点は、過去にも改良を行ってきましたが、渋滞の解消には至っていないので、引き続き地域住民と一体となり、国土交通省にねばり強く国道改良を要望する。松田署には、祝祭日や東名の通行止めに伴う渋滞が緩和されるように信号機の調整をお願いしていきます。

質問 宮地の交差点についても、室生神社へ迂回する車両があり危険ではないか。

答弁 交差点を拡幅した

ときに、右折レーンの確保をすべきであったと思います。

質問 県警の交通管制センターでは県下9333機ある信号機の内、3780機をコントロールすることができるとあるが、残念ながら当町には配備されておりません。また、周辺の交通状況を自ら判断する「プロファイル信号機」という技術も導入が始まっているので「お願い」をしなくても、渋滞時の信号機の調整はできないか。

答弁 今後も県警、国等と、交通渋滞の解消の方策について協議し、対応していきます。



諮問
機関

質問

議員が各種委員会等へ加わる事の是非

答弁

議員政治倫理条例制定時に対処します

岩本 章治 議員

質問 町行政の最高議決機関は町議会にあります。

議会は町側から各案件の提案を受け審議が開始されます。その前段に執行者側で諮問委員会や審議会等を設置し、専門的知識や技術等を折り込んで、上程する場合もありますが、この審議会等の委員に議員が加わる事は、事前審査の対象となると思われる。町側の見解と選出基準を伺います。

答弁 選出基準は、都市計画審議会、青少年問題協議会、民生委員推薦会は法律により定められており、観光事業計画審議会は条例及び規則で、その他の委員会協議会は規約、要綱等で定めています。

見解は、立法機関と行政機関の権限を明確に分離している事から、議決事項に係わる意見形成の場に参画は避けるべきとの意見もありますが、法令に基づき設置された審議会には参画していただきたい。今後は議会で議員政治倫理条例が検討されていますので、その

方針に基づいて対処していきます。

質問 議員が審議会等に加わる事は情報を得られる事で有意義だが、議員が審議会で賛成、本会議で反対する現実が6月定例会の「丸山地区計画」で発生した。国会のねじれとは違い町議会の権威失墜だ。審議会に町側が出席して事務を執つていけば否決されずに済んだ議案だと思えます。

答弁 審議会には町側も出席しており、その経過を議会に説明しなかった点もあると思いますが、三井造船からの申し出を受け、ステップを踏んで議員の皆さんも承知の上で進めて来た最終段階で否決されるとは思ってなかったもので、県とも調整した中で、再度審議会に審議していただき、結果を再提案します。



効率のよい自治体経営

愛知県蟹江町

▼▼神奈川県町村議会議長行政視察▲▲

細川 哲郎

蟹江町は、人口36,600人、予算は19年度ベースで、一般会計が80億円、町税は49億円となっています。交通機関はJR関西線、近鉄名古屋線、高速道路は東名阪自動車道インターがあり、鉄道で名古屋まで10分程に位置していることから、名古屋のベッドタウンとしての印象が強く感じられます。立地条件が山北町とは大きく異なっているの

今後は、かつて水郷の里として栄えていたことから特に川を資源とした観光地づくりを民の力を利用しながら目指しています。

で、端的に当町と比較はできませんが、海抜0メートルの平坦地で大小5本の川が流れていて、河川面積が総面積の25%を占めていることから、かつては農業漁業が盛んであったが、現在ではサラリーマン家庭の住宅地域として愛知県の中では大きな役割を担っていると思います。



研修中の町村議会議長

議会活動

8 月

- 8. 5 足柄上郡松田町議会来庁
- 8. 8 議会運営委員会
- 8 第3回臨時会・本会議
- 8. 11 足柄上衛生組合議会臨時会
- 8. 12 県町村会町村長・議長合同研修会
- 8. 21~22 県町村議会議長行政視察（愛知県蟹江町）
- 8. 26 あしがらブロック会
- ・南足柄市議会合同議会議長研修会
- 26 議会運営委員会正副委員長研修会
- 8. 28 議会運営委員会

9 月

- 9. 9 第3回定例会・本会議
- 9. 10 第3回定例会・本会議
- 10 全員協議会
- 9. 11 第3回定例会・本会議
- 9. 12 第3回定例会・常任委員会
- 9. 16 第3回定例会・本会議
- 9. 17 第3回定例会・本会議
- 9. 25 足柄西部清掃組合議会定例会
- 9. 29 議会だより編集委員会

10 月

- 10. 7~8 町議会議員県外行政視察
(長野県長野市ほか)
- 10. 10 議会だより編集委員会
- 10. 17 議会だより編集委員会
- 10. 21 足柄上衛生組合議会定例会
- 21 郡定例議長会
- 10. 22 議会運営委員会
- 22 第4回臨時会・本会議
- 22 全員協議会
- 10. 24 議会だより編集委員会
- 10. 27 足柄消防組合議会定例会
- 10. 31 県町村議会議長会役員会

議会の傍聴に おいで下さい

第5回臨時会

11月18日（火）

12月定例会

12月10日（水）

～

12日（金）

予定

庁舎内テレビでも放映しています。

◆ お問い合わせ ◆

議会事務局

電話 75 - 3653

秋たけなわのこの頃、スポーツ、文化にと動みまわっていることと思います。議会だより155号をお届けいたします。

9月議会は、19年度の決算認定、条例や9人の議員による一般質問等が主な内容です。町政の課題について議論のようすを、皆様に

お伝えし、関心をもってもらいたく、よりよい地域をつくりだす要因と感じております。分かりやすい紙面づくりに今後も努力し取り組んでまいります。

議会ホームページもぜひご覧になっていただき傍聴にも足をお運び下さい。

編集後記



委員長
副委員長

湯川 裕司
杉本 君雄
川村 俊治
熊澤 友子
瀬戸 恵津子
岩本 意治